

2020-21
国際ロータリーテーマ

ロータリーは機会の扉を開く



ホルガー・クナー

2020～2021年度 標語
「強い、絆で、未来を築こう」
諫早西ロータリークラブ
会長 野中 英己

第1698例会 2021年 5 月 19 日例会記録 NO.36 天候 晴れ

【本 日】会員数 46名 出席 38名 欠席 1名 出席扱い(音聲) 7名 免除 0名 出席率 97.83%
 【5/12】会員数 46名 出席 46名 欠席 0名 (MU 0名) 免除 0名 出席率 100.00%

会長の時間

「サザエの味と栄養」

各地で漁が解禁され、旬のサザエが食べられるようになりました。今頃から夏の直前が産卵期で、最もおいしいとされます。サザエは暖かい海を好み、日本各地の水深30メートルまでの磯に生息しています。

ワカメ、テングサ、ノリなどの海藻を食べて育ちます。漁獲量は長崎県や山口県、三重県などが多いようです。しかし、農林水産業の海面漁業生産統計調査によると、1998年をピークに年々減少しているそうです。エサとなる海藻の減少などが原因と考えられます。

栄養面では、リンや鉄分、カリウムなどのミネラルやビタミンE、コハク酸の含有量が多く、うま味成分のグルタミン酸、筋肉を作るロイシン、エネルギーの産生に欠かせないアルギニンなど、多くのアミノ酸も含まれます。

海のそばで、海鮮バーベキューでいただくイメージがありますが、最近では通信販売で気軽に入手できますので、家庭にいながら現地の味を楽しめます。刺身として生のまま食べてもおいしいのですが、なんといっても直火にかけて浮いてきた蓋の隙間からしょうゆをさっと垂らした、つば焼きがお勧めです。独特な味と磯の香がたまりません。



野中 英己 会長

幹事報告

【例会変更】

※諫早多良見ロータリークラブより

①日時：令和3年5月18日(火) 12:30～

場所：ホテルグランドパレス諫早

⇒ZOOMによるオンライン例会

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為

②日時：令和3年5月25日(火) 12:30～

場所：ホテルグランドパレス諫早

⇒ZOOMによるオンライン例会

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為

会 長／野中 英己 幹 事／宇土 久 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
 例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
 事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
 会報委員／草野 恵介・原田 典範・久保 泰正・清水 淳・吉田 健一郎
 HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

【例会休会】

※諫早ロータリークラブより

日時：令和3年5月20日(木) ※夜の例会
※定款第7条第1節(d)により
(新型コロナウイルス対応)

【お知らせ】

※諫早南ロータリークラブより

「2020-21年度 第8グループ新旧会長・幹事会のご案内」

日時：令和3年6月14日(月) 18:30～
場所：ホテルフラッグス諫早
会費：5,000円(一人当たり)

※諫早北ロータリークラブより

「ローターアクトクラブ設立に関する準備金 お支払いのお願い」

◆ポールハリスフェロー表彰



宮本 会員

※ガバナーエレクト事務所より

①「2021-22年度 米山記念奨学会委員長セミナー
開催のご案内」
日時：6月19日(土) 13:30受付
14:00開会
16:30閉会

会場：諫早文化会館 中ホール

②「第1回 地区社会奉仕委員会会議」のご案内
日時：令和3年5月23日(日)
11:00～12:00 ※昼食あり
場所：和食「水月楼」

※ガバナー事務所より

「バーチャル国際大会のプログラム」のご案内

※米山記念奨学会より

「ハイライトよねやま Vol. 254」

※国際ロータリー日本事務局より

「第4半期ハイライト」

😊 スマイルボックス 😊

親睦活動委員会 友永 俊介 委員長

野中 英己君：本日は久しぶりの良き天気です。皆様、
大いに仕事に励みましょう。

辻 保行君：誕生日祝ありがとうございます。

高瀬 善久君：結婚記念日・誕生日祝ありがとうございます。
ました。

岩下 和明君：結婚記念日・誕生日祝ありがとうございます。
ます。

古賀 秀次君：5月誕生日祝ありがとうございます。

辻本 善樹君：臨時収入からスマイルします。

本日の合計 (5/19)	累計 額
¥30,000	¥1,248,300



医療従事者を目指す学生応援

子ども弁当売上金を寄付 諫早

を、諫早医師会立長崎県立看護学校に寄付した。
同事業は、地元企業が協力して社会全体で子どもを育て、飲食店の経済活動を支援するのが目的。協賛企業の協力で市内の飲食店などがオリジナルの子ども弁当を製作し、子育て世代の市民に1個100円で販売。売上金などを医療従事者に寄付している。
昨春から不定期で開催。2回目から諫早西ロータリークラブ(RC)が協力。3回目の3月14日は企業30社が参加し、飲食店など6店舗がJR諫早駅で計602個の弁当を販売した。
4月28日、看護学校で授与式があり、共催した諫早西RCの関係者も出席。森代表から寄付金を受け取った図能寺貞子副校長は「将来、地域で活躍してくれる生徒の励みになり、感謝する」と礼を述べた。
(江崎博子)

←子ども弁当事業の売上金寄付について、
新聞に掲載されました。